



進路に応じた細かい授業、
独自のシステムで早期に対策を講じ、多様な受験に対応。



教員VOICE

文理進学コース教諭【地理公民科】

清水 遼

文理進学コース1組には、現在42名の生徒がいます。その多くは国立大学・私立大学及び医療系・看護系学校への進学を希望しています。また、部活動加入率も高く、中には全国大会優勝などの高い目標を掲げ日々努力している生徒もいます。勉強と部活動の両立は簡単ではありませんが、本校の教員は授業以外の時間にも質問に応じ、色々なアドバイスをしてくれ、皆さんのやる気にきちんと応えてくれます。様々な経験を通して主体的に学び、一人一人の心に響く可能性を本校で開花させましょう。

自分自身の夢を実現するためには、様々な困難や試練から逃げない「強い心」を鍛えることが不可欠です。人として当たり前のことである挨拶、掃除、時間・約束を守ることなどを習慣化することで、芯のあるブレない人間を目指します。

この文理進学コース1組で、学業と部活動でも大いに飛躍し、正しい人間力も身に付け、将来社会に貢献できるような「人財」になってほしいと思っています。



在校生VOICE

文理進学コース1年

高田 遼士 西宮市立今津中学校出身

僕が文理進学コース1組への進学を決めた理由は、文武両道を実現するためです。習熟館特別コースよりも、部活動と勉強のバランスが良く、どちらにも力を入れることができるので、文理進学コース1組を選択しました。

僕は吹奏楽部に加入しています。吹奏楽部では朝と夜に自主練習の時間があり、僕はその練習にできるだけ参加しながらも、毎日予習や復習といった勉強を自主的に行っています。

文理進学コース1組には、部活動での全国大会出場といった高い目標を持ちながら、勉強も頑張りたいという生徒がたくさんいます。先生方は、そんな僕たちを授業などといった形でサポートして下さいます。一人一人が、様々な目標を持ったクラスで、クラスメイトや先生方に助けてもらいながら、共に切磋琢磨し合い充実した3年間を送ってみたいです。



国公立大学・私立大学を目指す

文理進学コース1組は、部活動にも重きを置きながら国立大学や私立大学への進学を目指すクラスです。従って、学習内容は習熟館特別コースに準拠したものであり、授業進度もやや早めです。

また、模擬試験の成績や意欲などを考慮して1年の早い段階で(2学期から)習熟館特別コースへの編入ができる制度もあります。但し、部活動にも重きを置くことから、習熟館特別コースとは異なり部活動引退の時期までは原則として土日や放課後の講義はありません。

国立大学や難関私立大学の合格を目指して、センター試験や私立大学の一般試験の対策もしっかり行う一方で、部活動の実績や体験、資格取得を活かした受験など多様な受験システムに対応できるよう独自のシステムを作って、早い時期から対策を講じています。3年生からは、進路に応じた文系・理系の選択をするため、少人数に分かれてきめ細かい授業が展開されます。進路については、進路研修旅行を始め、様々なガイダンスや面談を通して生徒自身が自己の適性、可能性を見出し希望進路の実現を目指します。

部活動にも重きを置きながら国立大学、私立大学を目指す。



文理進学コース(1組)

1年生:42人 / 2年生:35人 / 3年生:28人 (2018年度4月現在)